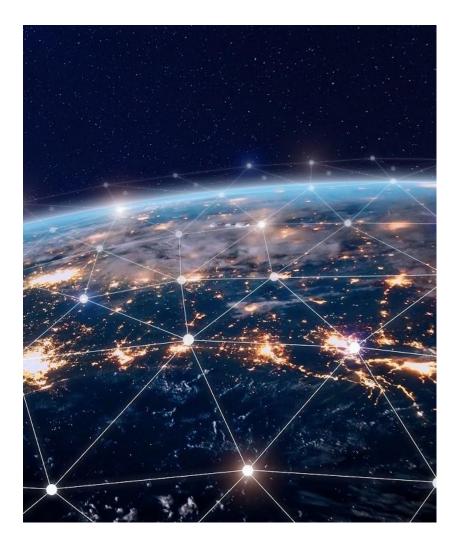


To empower the world with the essential innovations to thrive デュポンジャパングループ 会社案内

Welcome to the new DuPont





私たちは、卓越したテクノロジーや知見を駆使してイノベーションを創出し、産業の繁栄と 人びとの生活をより良くする技術・製品・サービスを提供してまいりました。 2017年の米国デュポン社とザ・ダウ・ケミカル・カンパニー(ダウ)の対等経営統合を経て、 2019年に分社化を完了し、新生デュポンとして新たなスタートを切りました。 今後もステークホルダーの皆様との連携を通して、絶え間なく変化する世界に役立つ ソリューションを提案し、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。



2017 ダウ・デュポン設立

ダウとデュポンの対等経営統合

1897 *メ*ゥ設立

1802 デュポン設立

To empower the world with the essential innovations to thrive



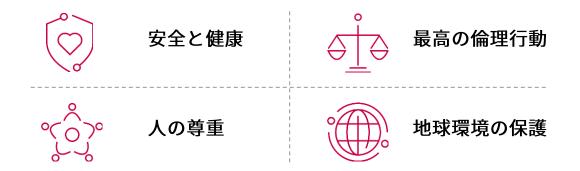
OUPONT

デュポンの経営方針

私たちは、豊かな社会と繁栄に必要不可欠なイノベーションで世界を 活性化してまいります。それらの目的を達成するために、価値ある 結果を提供してまいります。

デュポンのコアバリュー

デュポンは創立以来200年以上にわたり企業理念である4つのコア バリューを経営の根幹に位置づけ、事業を展開しています。 企業としての目標や戦略が変わってもこのコアバリューへの 取り組みが変わることはありません。

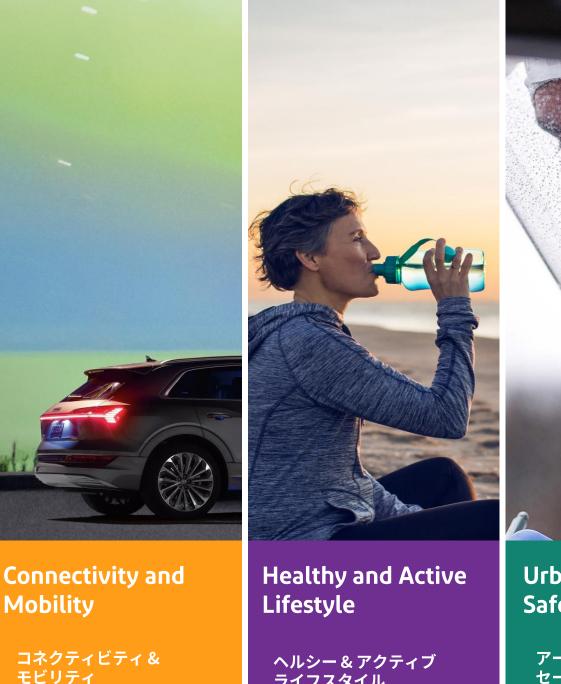


What our innovations enable

人びとの繁栄に貢献

デュポンは、現在の世界を形作っている潮流や テクノロジーを発展させるために、知識や イノベーションを提供し、持続可能な社会の 実現に貢献しています。





ライフスタイル

Urbanization and Safety

アーバニゼーション& セーフティ

Innovating side-by-side

グローバル スペシャルティ カンパニーのデュポンは、世界中のお客様に 付加価値の高いソリューションを提供すべく研究開発に注力しています。

研究開発ネットワーク

デュポンは世界に「研究開発センター」を10カ所、日本も含めた「イノベー ションセンター」を9カ所に展開しています。さまざまな開発テーマやオープン イノベーションなどを通じてお客様の課題を解決へ導きます。



研究開発投資

デュポンは「共創によるイノベーションの創出」をテーマに掲げ、研究開発に 投資し、お客様のビジネスインパクトを高めるために、サービスおよび 製品の市場への投入を加速させています。

> 研究開発費 年間投資目標 純売上高の**~4%**

最近の受賞歴、表彰歴











Global capability & Local solutions 世の中を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、それに伴い、多岐にわたる課題が生まれています。 デュポンジャパンはお客様との対話を通して、さまざまなニーズを的確に理解することで、お客様の製品開発に貢献します。 国内のみならず、世界に広がるデュポンの研究拠点や技術者・研究者とのネットワークを活用して、長年にわたる経験と 知見を基盤とするソリューションと革新的なテクノロジーを提供し、さまざまな分野の用途開発を実現してまいります。 ----------デュポンのサイエンス&テクノロジーネットワーク 10.00.0 100.000 イノベーションセンター デュポンジャパンイノベーションセンター ▶▶▶ 愛知 ■研究開発拠点 デュポングループ -------笹神工場・研究開発センター▶ 新潟 イノベーションセンター 相馬テクニカルセンター 福島 _____ 日本 中国 台湾 トルコ スイス ロシア 宇都宮テクノロジーセンター ▶▶ 栃木 米国 ミシガン州オーバーンヒルズ 神奈川 川崎テクノロジーセンター カリフォルニア州シリコンバレー _____ デラウェア州ウィルミントン グループ合弁会社 山崎技術開発センター(HDMS) ► 茨城 10.00 ■主要な研究開発センター the set of the set of the set of 10.00.00 技術研究所(DSC) ▶ 栃木 日本 中国 台湾 韓国 スイス カナダ 千葉研究所(DTSM) ► 千葉 -------米国 デラウェア州ウィルミントン 10 10 10 1 テクニカルセンター(NDI) > 京都 マサチューセッツ州マールボロ - -ミシガン州ミッドランド ▶ エレクトロニクス & インダストリアル カリフォルニア州シリコンバレー ▶ ウォーター & プロテクション ▶ モビリティ&マテリアルズ

PB-2022-08

サステナビリティ(持続可能な社会のために)

社会の繁栄に不可欠なイノベーションを提供するという目的の実現にはサステナビリティが重要です。 デュポンは、国連の「持続可能な開発目標」 (SDGs) からも着想を得て、解決に必要となる世界の 最も重要な問題を特定し、2030年に向けて9つの長期目標を設定しました。

innovate now

社会の繁栄を支援し、最も差し迫った課題に取り組む、 持続可能なイノベーションを創出します。

protect now

> 気候変動への対応

実現します。

バリューチェーン全体にわたる安全、資源効率、環境 保護において、世界レベルのパフォーマンスを提供 することで、持続可能な社会の実現を目指します。

グローバルな課題に イノベーションを提供

デュポンの全てのイノベーション ポートフォリオを、国連の掲げる SDGsの促進およびお客様への価値 創出に合致させます。

> 循環経済の実現

市場でのライフサイクルの影響を 考慮しながら、循環型経済の原理を デュポンのビジネスモデルに統合 します。



▶ 水問題対策をリード

リスクの高い流域を優先的に、 デュポン全拠点で水処理戦略を実施 します。また、水処理技術の発展・ パートナーシップにおいてリーダー シップを発揮します。

電力供給源の60%を再生可能エネ ルギーにするなど、温室効果ガスの 排出量を30%削減し、2050年までに

カーボン ニュートラルな製造活動を



> コミュニティの繁栄を支援 社会を良くすることを目的とした プログラムを通じて、1億人以上の 生活向上を目指します。



empower now

人びとの健康と地域社会の発展、ダイバーシティ、 エクイティ、インクルージョンを促進します。



> ダイバーシティ、エクイティ、

業界のベンチマークを超えて世界

最高レベルの多様性を受け入れる

企業となることを目指します。

インクルージョンの促進

従業員が健康、かつ高い充足感を 得られる職場を作ります。



> より安全な選択

グリーンケミストリーの原理などの サステナビリティ基準をもとに、 全製品や工程を設計します。



 ・世界クラスの環境・健康・安全
 (EHS) パフォーマンス

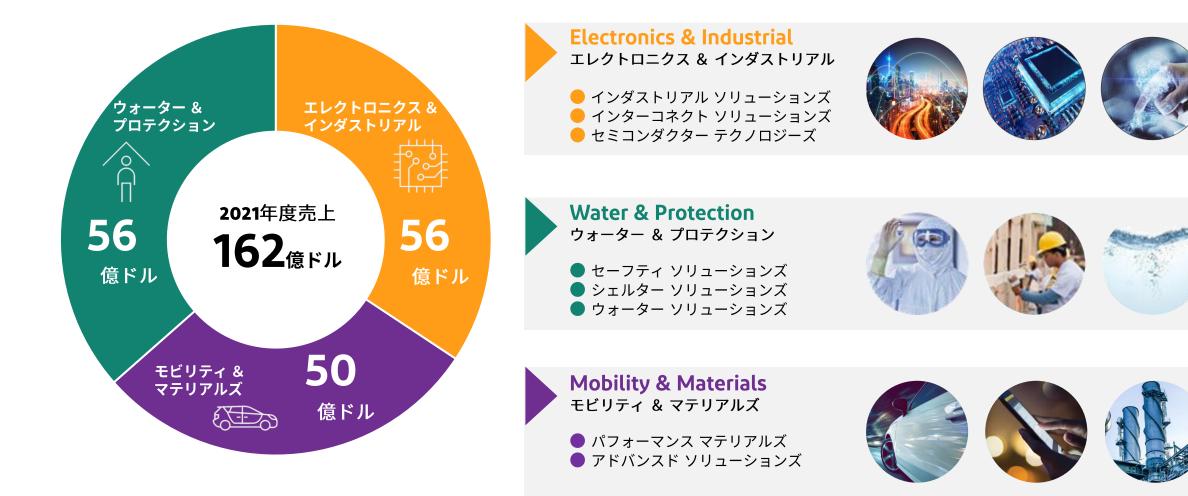
けが、職業病、事故、廃棄物および 排出量ゼロ達成を目指すコミット メントにさらに取り組んでまいり ます。





デュポンの事業

デュポンは顧客志向のアプローチとイノベーション主導型のビジネスモデルにより、 世界で選ばれるスペシャルティ素材のリーディングカンパニーとして、市場に貢献しています。







デュポン エレクトロニクス&インダストリアル事業は、様々な産業分野におけるイノベーションリーダーとして、お客様の課題や 取り組みに対し、世界中の英知を結集したソリューションを提供し、次世代テクノロジーの創出をサポートします。

インダストリアル ソリューションズ

フレキソ印刷用版材、デジタル印刷用インキ、 有機ELやディスプレイ用レジスト材料などを含 む特殊工業材料、ヘルスケア・産業用途向けの シリコーン及び半導体・一般産業・自動車用途向け 精密部品とエラストマー製品を提供します。

- ●デュポン[™]ベスペル[®]
- ●デュポン[™]カルレッツ[®]
- モリコート®
- e Liveo™
- ●デュポン™サイレル®
- デュポン[™]アーティストリ[®]
- e KapFlo™

LEDパッケージングシリコーン

インターコネクト ソリューションズ

ポリイミドフィルム、ラミネート材料、感光性 材料およびメタライゼーション薬品を始めとする 表面処理薬品、EMI対策や熱対策製品などを 提供し、より小型かつ多機能な回路基板の 製造や電子機器の高性能化を可能にします。

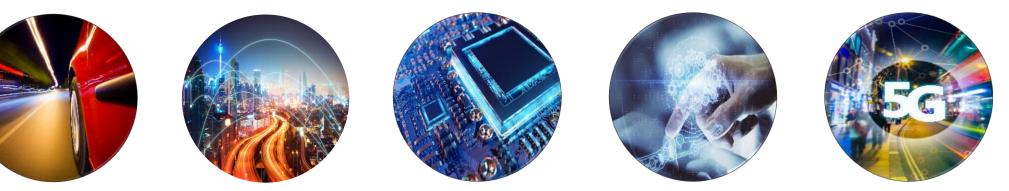
● デュポン[™]カプトン[®]ポリイミドフィルム

- デュポン[™]パイララックス[®]ラミネート材料
- ●デュポン[™]リストン[®]ドライフィルム
- メタライゼーション薬品:
- プリント基板向け/装飾めっき/機能めっきなど
- EMIノイズ対策製品/熱対策製品/多機能複合製品など

セミコンダクター テクノロジーズ

シリコンウェーハから半導体パッケージまで、 半導体製造で使用される高性能・高品質の 材料を幅広く提供し、コネクティビティ、 パワー、機能性、パフォーマンスを向上します。

- CMPパッドおよびスラリー
- ●リソグラフィー材料
- ●EKC剥離液および洗浄液
- アドバンスドチップパッケージ材料





デュポン ウォーター & プロテクション事業は、より持続可能な世界を実現する為に、水や建物、安全のためのソリューションを 提供するグローバルリーダーです。ユニークな機能、世界的な活動、さらには象徴的ブランドである、ケブラー®、ノーメックス®、 タイベック®、コーリアン®、Great Stuff™、スタイロフォーム™、フィルムテック™などを通じてお客様の成功を支えています。

ウォーター ソリューションズ

業界をリードするブランドと共に、水処理の最先端 技術を提供し、課題に対応します。住宅および 自治体、発電、ヘルスケア、食品・飲料など、 さまざまな分野で世界中の市場に貢献しています。

アンバーライト™(イオン交換樹脂)
デュオライト™(イオン交換樹脂)
TapTec™(イオン交換樹脂、逆浸透膜)
フィルムテック™(逆浸透膜、ナノろ過膜)

シェルター ソリューションズ

住宅、ビル建築、土木用途等において、高い生産性・ 信頼性・デザイン性を大きなソリューションの 柱として、優良なリーディングブランド製品を 長年にわたり提供しています。

・デュポン™タイベック[®](透湿防水シート)
・スタイロフォーム™(発泡ポリスチレン断熱材)
・ウッドラック™(発泡ポリスチレンパネル、断熱材)
●Great Stuff™(発泡ポリウレタン断熱材)
●コーリアン[®](人工大理石)

セーフティー ソリューションズ

さまざまな環境に対応する個人用保護具(PPE)を 提供し、安全を守ります。航空宇宙・自動車分野 においても世界に役立つソリューションを創出し、 社会の発展に貢献しています。

- デュポン[™]ケブラー[®](パラアラミド繊維)
- デュポン[™]ノーメックス[®](メタアラミド繊維)
- ●デュポン[™]タイベック[®](高密度ポリエチレン不織布)
- ●デュポン™タイパー®

(ポリプロピレン製スパンボンド不織布)



(シシン Mobility & Materials (モビリティ&マテリアルズ)

デュポン モビリティ & マテリアルズ事業は、トランスポーテーション、エレクトロニクス、工業およびコンシューマー市場に幅広い 技術を基盤とした製品とソリューションを提供しています。私たちはポリマーと素材科学における専門知識と知見を活かして、お客様と 共にイノベーションを進めていきます。また、バリューチェーン全体を通して、要求の厳しい用途や環境のための材料システム ソリューションを可能にします。

パフォーマンス マテリアルズ

パフォーマンス マテリアルズは、長いイノベーションの歴史を持つ ポリマーサイエンスのパイオニアとして、最先端のサイエンス、 デザイン力、生産能力、プロセス技術を使い、自動車・エレクトロ ニクス・コンシューマー等、様々な産業のお客様にソリューションを 提供します。

- ●デュポン[™]ザイテル[®] ●デュポン[™]クラスティン[®]
- ●デュポン™ライナイト®
- ●デュポン[™]タイネックス[®]

●デュポン[™]デルリン[®] ●デュポン[™]ハイトレル[®] ●デュポン[™]ベイマック[®] ●マルチベース[™]シリコーン添加剤

アドバンスド ソリューションズ

アドバンスド ソリューションズは、自動車・エレクトロニクス・コン シューマー等、様々な産業のお客様の課題に対し、グローバルなネット ワークを活用したサービスや、素材の持つ可能性を最大限に発揮させた 先進のソリューションを提供します。

●デュポン [™] テドラー [®]	●電子部品向け厚膜ペースト	Mylar [®]
●ベタメイト™	●デュポン™グリーンテープ™	●メリネックス®
●シクソン™	低温同時焼成セラミックス(LTCC)材料	●ホンジー [®]
●メガム™	●デュポン™フォーデル®感光性導電ペースト	●カラデックス®



グループ会社概要

デュポングループ本社: 〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1山王パークタワー TEL (03) 5521-8500 (デュポングループ代表)

デュポン株式会社

DuPont Kabushiki Kaisha (DKK)

関連事業:モビリティ&マテリアルズ事業

- 業務内容:製品の製造・輸出入・販売・研究・開発・技術サービス及び合弁会社に対する業務
- **設立**:1993年6月
- 代表取締役社長:大羽 隆元
- **拠 点**:名古屋支店/宇都宮工場/宇都宮テクノロジーセンター/デュポン ジャパン イノベーションセンター

デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社

DuPont Specialty Products Kabushiki Kaisha (DSPKK)

- 関連事業:エレクトロニクス&インダストリアル事業/ウォーター&プロテクション事業
 務内容:製品の製造・販売・研究・開発・技術サービス及び合弁会社に対する業務
 立:2016年7月
- 代表取締役社長:大羽隆元
- 拠点:川崎テクノロジーセンター/デュポンジャパンイノベーションセンター

DDPスペシャルティ・プロダクツ・ジャパン株式会社

DDP Specialty Products Japan Kabushiki Kaisha (DDPSPJ)

- 関連事業:エレクトロニクス&インダストリアル事業/ウォーター&プロテクション事業/モビリティ&マテリアルズ事業
- 業務内容:製品の製造・輸入・販売・技術サービス及び関連研究開発
- **設** 立:1976年1月
- 代表取締役社長:有友完
- 2. 14馬工場/笹神工場/川崎テクノロジーセンター/宇都宮工場/宇都宮テクノロジーセンター
 /デュポンジャパンイノベーションセンター

ローム・アンド・ハース電子材料株式会社

Rohm and Haas Electronic Materials Kabushiki Kaisha (R&H-EM)

- 関連事業:エレクトロニクス&インダストリアル事業
- 業務内容:製品の製造・輸出入・販売・研究・開発・技術サービス
- **設** 立:1976年1月
- 代表取締役社長:大羽隆元
- **拠 点**:笹神工場・研究開発センター/川崎テクノロジーセンター/デュポン ジャパン イノベーションセンター

デュポン エレクトロニクスマテリアル株式会社

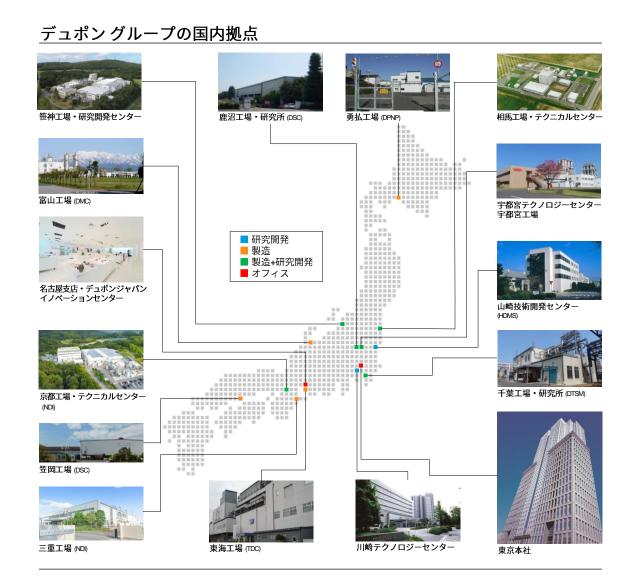
DuPont Electronic Materials Kabushiki Kaisha (DEMKK)

親	会 社	:デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社	(出資比率100%)
設	立	:2015年5月	
代表	取締役社長	:大羽 隆元	
拠	点	:川崎テクノロジーセンター	

日本レアードテック株式会社

Laird Technologies Japan Inc. (LTJ)

関連事業:エレクトロニクス&インダストリアル事業 業務内容:EMIノイズ対策・熱対策製品の輸出入・販売 設立:1996年7月 代表取締役社長:大羽隆元



グループ合弁会社

TDC :東レ・デュポン株式会社 DTSM:デュポン・東レ・スペシャルティ・マテリアル株式会社 DSC :デュポン・スタイロ株式会社 NDI :ニッタ・デュポン株式会社 DMC :デュポン・MCC株式会社 DTPJ :デュポン 帝人 アドバンスドペーパー株式会社 DAFS :旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ株式会社 HDMS:HDマイクロシステムズ株式会社 DPNP:デュポン日本製紙パピリア合同会社

グループ合弁会社概要

東レ・デュポン株式会社

Du Pont-Toray Co., Ltd. (TDC)

- **会 社**:デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社、東レ株式会社(出資比率50%/50%)
- **立**: 1964 年6月(東洋プロダクツ株式会社として設立) 設
- 社 : 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-1-1 METLIFE 日本橋本町ビル TEL (03) 3245-5081 本

代表取締役社長 : 畑 愼一郎

主 要 製 品:ポリエステルエラストマー ハイトレル®、ポリイミドフィルム カプトン®、パラ系アラミド繊維 ケブラー®

デュポン・東レ・スペシャルティ・マテリアル株式会社

DuPont Toray Specialty Materials Kabushiki Kaisha (DTSM)

- 親 会 社:スペシャリティ・プロダクツ・ジャパン合同会社(SPJGK)、東レ株式会社(出資比率65%/35%) 設 **立**:1966年12月
- 本 社:〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1山王パークタワー TEL (03) 6205-8900
- 代表取締役社長:大羽 隆元
- **主 要 製 品**:モリコート[®]特殊潤滑剤、高機能シリコーン製品(樹脂改質用添加剤、熱可塑性エラストマー、 メディカルグレード、LEDパッケージ)

デュポン・スタイロ株式会社

DuPont Styro Corporation (DSC)

- 社: DDP Specialty Electronic Materials US, Inc.、住友化学株式会社(出資比率65%/35%) 숲
- 設 **立**:1982年5月 社:〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1山王パークタワー TEL (03) 5521-0111
- 代表取締役社長: 有友 完
- 主 要 製 品:スタイロフォーム™、ウッドラック™等、発泡断熱用途製品

ニッタ・デュポン株式会社

NITTA DuPont Incorporated (NDI)

- 会社:ローム・アンド・ハース・ジャパン・ホールディングス有限会社、ニッタ株式会社(出資比率50%/50%)
- 設 **立**:1983年11月
- 社 : 〒556-0022 大阪市浪速区桜川4-4-26 ニッタビル TEL (06) 6563-1291
- 代表取締役社長 : 千葉 光隆
- 主 要 製 品 :半導体デバイスのCMP用消耗資材(パッド、スラリー、バッキング材)及びシリコンウェーハ、LCDガラス基板、 サファイア基板、ハードディスク等の超精密平面研磨用消耗資材(パッド、スラリー、バッキング材)

デュポン・MCC株式会社

DuPont-MCC Co., Ltd. (DMC)

- **会 社**:デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社、三菱ケミカル株式会社(出資比率55%/45%) 設 **立**:1986年5月
- 社:〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1山王パークタワー TEL(03) 6811-2066

代表取締役社長 : 椙田 知宏

本

主 要 製 品:メタクリル樹脂強化無機材(アクリル系人工大理石)コーリアン[®]

デュポン 帝人 アドバンスド ペーパー株式会社

DuPont Teijin Advanced Papers (Japan) Ltd. (DTPJ)

- **会 社**:デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社、帝人株式会社(出資比率50%/50%)
- 設 **立**:1994年8月
- 太 社:〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1山王パークタワー TEL(03) 5521-2800

代表取締役社長 : 神川 徹

主要製品:メタ・アラミド紙ノーメックス®紙

旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ株式会社

DuPont-Asahi Flash Spun Products Co., Ltd. (DAFS)

- 会社:デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社、旭化成株式会社(出資比率50%/50%)
- 設 **立**:1995年3月
- **社**:〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー TEL (03) 5521-2600
- 代表取締役社長:深須 憲哉
- **主 要 製 品**:フラッシュ紡糸不織布タイベック[®]及びその他不織布製品

HDマイクロシステムズ株式会社

HD MicroSystems, Ltd. (HDMS)

- 寴 숲 社:HD MicroSvstems, L.L.C. (出資比率100%) 設
 - **立**:1997年8月
- **社**:〒160-0022 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー TEL (03) 3868-8121
- 代表取締役社長:小林 重紀

主要製品:半導体及び電子部品用 高純度液状ポリイミド材料

デュポン日本製紙パピリア合同会社

DuPont Nippon Paper Papylia Godo Kaisha (DPNP)

- **会 社**:デュポン・スペシャルティ・プロダクツ株式会社、日本製紙パピリア株式会社(出資比率50%/50%) 寴
- 設 **立**:2020年1月
- 社:〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1山王パークタワー

代表取締役社長:若杉 亜紀雄

主 要 製 品:メタ・アラミド紙 ノーメックス®紙





dupont.com

© 2022 DuPont. All rights reserved. DuPont[™], the DuPont Oval Logo, and all trademarks and service marks denoted with [™], [™] or [®] are owned by affiliates of DuPont de Nemours, Inc. unless otherwise noted. Nothing contained herein shall be construed as a representation that any recommendations, use or resale of the product or process described herein is permitted and complies with the rules or regulations of any countries, regions, localities, etc., or does not infringe upon patents or other intellectual property rights of third parties.

The information provided herein is based on data DuPont believes to be reliable, to the best of its knowledge and is provided at the request of and without charge to our customers. Accordingly, DuPont does not guarantee or warrant such information and assumes no liability for its use. If this product literature is translated, the original English version will control and DuPont hereby disclaims responsibility for any errors caused by translation. This document is subject to change without further notice.